



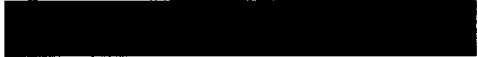
平成27年度補助事業等実績報告書



3

平成28年4月28日

函館市長 工藤 壽樹 様

住 所 函館市  号

補助事業者等 団体名 青柳町青寿会

代表者名 会 長 村本朝次郎 

補助事業等の名称 老人クラブ運営事業

平成27年7月15日函福地をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、平成28年3月31日で完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額	金	103,200 円
補助金等領収済額	金	103,200 円
補助金等領収未済額	金	0 円

(2-1)

補助事業等の実績書

申請者の概要	設立年月日	昭和49年9月28日
	構 成 員	65人 (賛助会員等を含む。) (平成28年3月31日現在)
	営む主な事業	老人クラブ活動の運営
補助事業等の内容	別添のとおり。	
補助事業等の実施による効果	各種老人クラブ活動を通じ、会員相互の親睦を図るとともに、クラブ活動および社会活動の参加等による生きがいの高揚ならびに健康の増進に寄与した。	
備 考		

(2-2)

## 老人クラブ運営事業内容説明書(実績用)

## 1 会議開催内容(総会・役員会)

開催月日	会議名	議題等	参加人員
4月20日	理事会	平成27年度事業計画・総会開催について	9人
5月22日	総会	平成26年度事業報告・平成27年度事業計画	34人
6月16日	理事会	総会の総括	9人
8月8日	理事会	秋の一日研修会、レクリエーション打ち合わせ	9人
10月30日	理事会	研修会の日程、場所等細部打ち合わせ	9人
12月9日	理事会	平成28年新年交礼会の打ち合わせ	9人
28. 3月5日	理事会	平成28年度事業計画と総会日程について	9人

## 2 事業内容(生きがいと健康づくりのための、クラブ本来の社会活動等)

実施月日	事業内容(事業名・実施場所)	助成金を受けた事業に○印	参加人員
4月17日	函館山登山路舗道に伴う南函式参加		10人
4月19日	全庁一斉グリーン清掃ボランティア		15人
5月9日	青柳町会・青寿会合同お花見会(町会2階)	○	20人
5月22日	総会後の懇親会	○	34人
8月27日	第51回函館市老人福祉大会(市民会館)		8人
9月6日	函老連西部方面地区協議会総会		6人
9月12日	町会主催敬老会参加	○	30人
10月3日	町会バザー協力		15人
10月24日	平成27年度健康福祉まつり(福祉センター)		3人
10月20日	青柳町会防災訓練へ参加		20人
11月7日	秋の研修会		37人
11月20日	女性部研修会参加		3人
28. 1月16日	青寿会新年交礼会	○	30人
1月27日	函老連新年交礼会		6人
3月7日	女性部研修会参加		3人
3月27日	西部地区協会の交流リレーション大会参加		5人
毎月～日	毎水曜日 カラオケ同好会		並べず50人

※町会などから特別に助成金を受けて実施した事業であるときは、○印をつけてください。



(2-3)

補助事業等の収支決算書  
(平成27年度老人クラブ運営費補助金)

収入の部

(単位：円)

項目	本年度予算額①		本年度決算額②		増減②-①		内 訳
		うち、 補助対象 事業		うち、 補助対象 事業		うち、 補助対象 事業	
会 費	128,000	39,000	130,000	35,582	2,000	△3,418	1人2,000円×65人
市補助金	103,000	103,000	103,200	103,200	200	200	(均等割) 1クラブ20,000円 (会員割) 1,300円×正会員数
寄付金その 他の収入	20,000	20,000	30,017	30,017	10,017	10,017	町会助成金24,000 寄付6,000 利息17
繰越金	5,000	5,000	5,615	5,615	615	615	前年度繰越金
合 計	256,000	167,000	268,832	174,414	128,322	7,414	

※補助金の内訳

$$20,000 \text{ 円} + 1,300 \text{ 円} \times 64 \text{ 人} = 103,200 \text{ 円}$$

(平成27年4月1日現在の正会員数)

※「正会員」とは、一つのクラブだけに加入する者をいいます。

なお、賛助会員は重複して加入できます。

【項目の説明】

① 会費

60歳以上の「正会員」と、60歳未満や、60歳以上で複数クラブに加入している者の「賛助会員」から会費として納入させた金額をいいます。

② 市補助金

市からの補助金をいいます。

均等割(20,000円)と、会員割(1,300円×正会員数)を加えた額。

③ 寄付金その他の収入

会費、市補助金、繰越金以外の収入をいいます。

(寄付金、町会助成金、事業関係の臨時収入、積立金からの繰入など)

④ 繰越金

前年度からの繰越金をいいます。

(2-4)

## 支出の部

(単位：円)

項目	本年度予算額①		本年度決算額②		増減①-②		内 訳
		うち、 補助対象 事業		うち、 補助対象 事業		うち、 補助対象 事業	
会 議 費	70,000	70,000	69,847	69,847	153	153	総会、役員会開催経費
事 業 費	70,000	70,000	72,327	72,327	△2,327	△2,327	奉仕活動、研修会等経費
事 務 費	35,000	16,000	42,600	22,240	△6,600	△6,240	函老連負担金(補助対象外経費) 18,360円ほか事務所要経費
慶弔・交際費	70,000	0	74,000	0	△4,000	0	見舞・祝金等(全額補助対象外経費)
積 立 金	10,000	10,000	10,000	10,000	0	0	
予 備 費	1,000	1,000	0	0	1,000	1,000	
合 計	256,000	167,000	266,774	174,414	△10,774	△7,414	

収支差引額

2,058 円

## 【項目の説明】

## ① 会議費

総会、役員会を開催するときに必要とする経費をいいます。

## ② 事業費

奉仕活動、健康づくり、教養・研修会、地域交流、旅行、レクリエーション、一般例会、事業実施の打合せ会議等のために必要とする経費をいいます。

## ③ 事務費

消耗品、コピー代、郵便代など、会議費、事業費、積立金、予備費以外の全ての経費をいいます。

## ④ 慶弔・交際費

会員等への慶弔費やクラブとしての交際費をいいます。(補助対象外経費)

## ⑤ 積立金

10周年記念など、将来のために積立をする場合の金額をいいます。

## ⑥ 予備費

決算額については、0円となります。

平成27年度収支決算書

50字  
55字

収入の部

(単位:円)

項目	本年度 予算額 ①	本年度 決算額 ②	増減 ②-①	内 訳
会 費	128,000	130,000	2,000	1人2,000円× 65人
市補助金	<del>103,000</del> 103,200	103,200	200 <del>円</del>	1,300円× 64人+20,000円
寄付金その他の収入	20,600	30,017	10,017	町会助成金・寄付・利子
繰越金	<del>5,000</del> 5,615	5,615	615 <del>円</del>	前年度繰越金
合 計	<del>256,000</del> 256,815	268,832	12,832 <del>12,017</del>	

支出の部

(単位:円)

項目	本年度 予算額 ①	本年度 決算額 ②	増減 ①-②	内 訳
会 議 費	70,000	69,847	153	定期総会, 役員会開催経費
事 業 費	70,000	72,327	△2,327	奉仕活動, 研修会, サークル活動
事 務 費	35,000	40,600	△5,600	函老連負担金 18,360円ほか事務所要経費
慶弔・交際費	70,000	74,000	△4,000	見舞・祝金等
積立金	10,000	10,000	0	50周年記念式典
予備費	<del>1,000</del> 1,815	0	1,000 <del>1,815</del>	
合 計	<del>256,000</del> 256,815	266,774	△10,744 <del>△9,957</del>	

収支差引額 2,058 円

上記のとおり, 相違ないことを証明します。

団体名 青柳町青寿会

会長 村本朝次郎